

## ワークシート・資料編

※青色の吹き出しは困っている生徒への支援(声かけ)、赤字は生徒の解答例

## 日本史探究課題(資料編)

資料A: 三善清行の意見封事十二箇条(『本朝文粹』)の書き下し文

資料B: 阿波国板野郡田上郷902年の戸籍(山川出版社『詳説 日本史 日本史探究』p.70)

資料C: 『朝野群載』(巻22「国務条々事」)(現代語訳)

【生徒へのアドバイス】  
 国司とはどのような身分の人をいうのか?  
 どのような仕事をしていたのか?  
 地方の人々との関係性は?

資料D: 尾張国郡司百姓等解文(書き下し文)

誰が国司を訴えたのか? なぜ訴えたのか?

資料E: 国司の苛政上訴一覧

資料F: 『今昔物語集』(巻28第38話 信濃守藤原陳忠落入御坂語 第卅八)(現代語訳)

信濃守(=国司)・藤原陳忠はどのような人物だと判断できるか?

資料G: 受領功過定ずりょうこうかさだめ(倉本一宏著『藤原行成「権記」全現代語訳(中)』(講談社学術文庫))

※ 受領功過定…受領の任期終了後、その勤務成績を審査すること。成績に応じて受領を勸賞する。  
 功過定は参加した公卿全員の意見が一致するまで審議が継続されていた。

陣定復元想像図

(出典: 京都大学総合博物館 HP より引用)

『江家次第(受領功過定)』

(出典: 早稲田大学総合データベース HP より引用)

国司(受領)と朝廷の関係性は  
 どのようなものだったのか?  
 国司(受領)は誰がどのように任  
 命しているのか?

**日本史探究ワークシートI** (ねらい):摂関期における地方社会(支配)を考察する

◆ 律令体制において、地方の政治はどのように行われていたか?(復習)

◆ 国司の役割は何で、郡司の関係はどうだったか?(復習)

教科書 P.39~41、P.44 による  
地方社会の記述を参考するよう指示

①それぞれの資料から、当時の地方政治はどのようであったと考えられるか? (2つの資料から挙げてみよう)

史料	から		を読み取ることができる。
史料	から		を読み取ることができる。

=他の史料に関するメモ(グループで情報共有)=

②律令体制下の地方政治(支配)はどのように変化したか、また、変化した理由について仮説を立ててみよう。

律令体制下の地方政治からどのように変化しているか？

本来、里長→郡司→国司というように、税を渡す役割があったはずなので、国司は民衆から税を取ることはなくてよかつたはず。だがしかし民衆が税の負担が重すぎるために浮浪、逃亡が増えて郡司が取り締まるだけでは成り立たなくなり、国が栄えないため、国司までもが民衆から直接、税を取りにいかないといけなくなった(国司は税を取れないことで、責任を取らされるのを避けた)

(仮説をたてて考えてみよう)

農民は減っているのに対し、取らなければならない税は変化していない。国司や郡司は取りづらくなって、国司も農民と郡司の関係に首をつっこんできたから、公卿会議で全員一致しなければ国司になれない。だから、国司の立場が欲しいから強欲になった

からではないか？

=他の人のメモ(意見交換・共有)=

③あなたが朝廷の役人(官僚)だった場合、朝廷の財政収入確保を確実にを行うためにどのような策を講じるか考えてみよう。  
自分がもし、朝廷の役人(官僚)だったら…

④律令体制から摂関期(貴族政治)における地方政治の変容について5行程度でまとめてみよう。

地方豪族である郡司が農民から税を取り立てるなどの実務をし、国司がその税を国(中央政府)に納めて、協力・監視し合う関係だったが、国司が農民から直接、税を取り立てるようになって、仕事がなくなった郡司が百姓から訴えられたり、農民が我慢したりするくらい、国司が力をもつようになっていった。

2年 組 番 氏名

## 日本史探究ワークシート2 ―原始・古代まとめ―

Q1:古代とは、どういう時代だろうか。「国家の形成」という視点から下のそれぞれの時期の特徴を挙げよう。(思いつく限り挙げよう!)

【古墳時代】

【飛鳥・白鳳時代】

【奈良時代】

【平安時代(摂関政治まで)】

教科書、資料集、授業プリントを  
参考にした生徒による自由記述

Q2:原始と古代を比較して、それぞれの時代を一言で表現してみよう。

- ◆原始とは「個々の村、集落が発展し、進んでいくことはあったが、国全体で大きく変化することはない」時代である。
- ◆古代とは「 連合政権、統一政権から中央集権国家、律令国家へと変わった 」時代である。

Q3:Q2のように言える理由や根拠をまとめてみよう。

原始は、小さな村や集落などができてはいたが、支配などの考えは、比較的薄く、個々で発展、発達し、だんだんと周りが変わっていくという変化の仕方だったから。古代はヤマト政権ができた、中央集権国家、律令国家など特定の制度に沿った生活がされていて、制度が変わると、国全体が変わるような変化の仕方だったから。

4ケタ

氏名

# 日本史探究 学習記録用紙(第1部 第4章 貴族政治の展開)

4ケタ	氏名
月 日( )	
月 日( )	<div data-bbox="643 763 1386 1084" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #4a90e2; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> <p>各回、授業要約を80～100字程度で記入。 疑問点や感想などを書き込んでも可。 学習を記録していく。</p> </div>
月 日( )	
月 日( )	
月 日( )	
月 日( )	

<b>4ケタ</b>	<b>氏名</b>
<p style="text-align: center;">月 日( )</p>	
<p style="text-align: center;">月 日( )</p>	

問：この用紙両面の範囲の授業について、

(1) 学習した内容を文章の形で4～5行程度にまとめよ。

---



---



---



---



---

(2) 印象に残ったことや気になること、疑問点を挙げよ。